

地域と共に創る持続可能な乗り合い送迎サービス「チョイソコ」

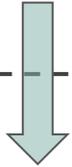
取組主体：地方自治体様 × 地域の交通事業者様 × 株式会社アイシン



「チョイソコ」は2018年よりアイシンが提供する乗り合い送迎サービス。高齢者でも使い易い紙での会員申込みやコールセンターでの乗車受付、持続性を保つためのスポンサー協賛制度、外出目的を地域と一緒に作り利用を促進する「コトづくり」など様々な施策を地域と一緒にを行うことで、単なる移動手段ではなく地域全体を活性化させるサービスとして定着を図っている。

近年は過疎地だけでなく都市部においても公共交通の衰退が進み、地域生活の足が失われている。公共交通利用者の多くは高齢者であり、日常生活に必要な輸送手段の提供は地域の持続性においても必要不可欠といえる。自治体運営のコミュニティバスが補完手段として提供される地域もあるが、自宅から離れたバス停へ移動する負担や目的地までの長い乗車時間、用事後に復路便を待つ長い待ち時間など外出を妨げる要素も多くあり、結果として外出を控えて家に引き籠もってしまい、心身の健康へ影響が出ている状況であった。

課題
や現状



解決策や
アイデア



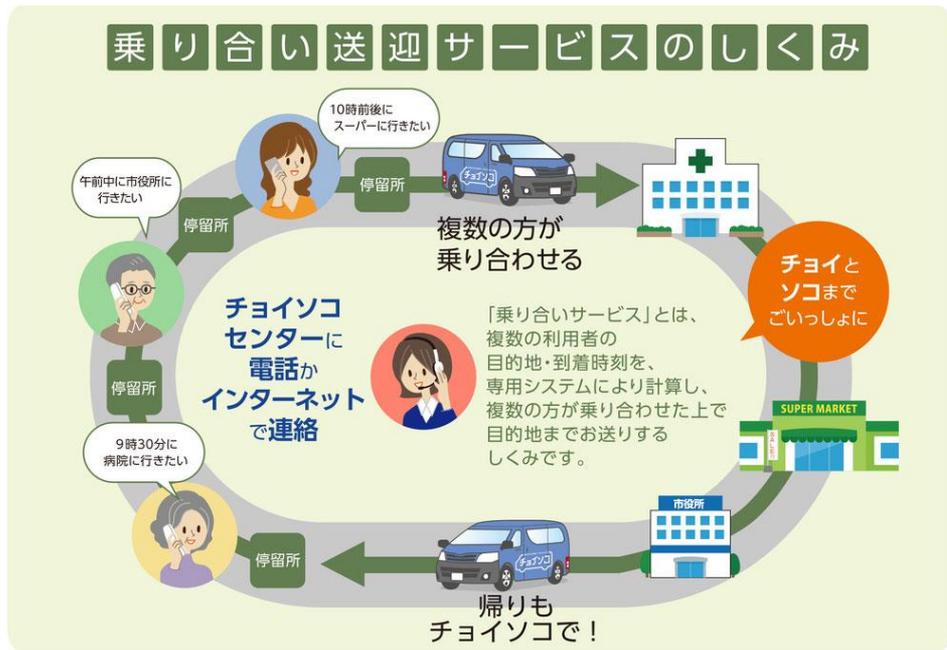
利用者の利便性を高めつつ、誰でも使える持続性のあるサービスにするために、

- 自宅もしくは地域に多数設置した停留所から、直接目的地へ送迎する乗り合い送迎サービスを提供。
- デジタル一辺倒でなく、若年層や高齢者も使い易いアナログ感を残した運用設計を構築。
- 地域で支える公共交通を目指し、自治体・地域民間事業者から協賛をいただき採算性を向上。
- 移動を促進するための目的「コトづくり」を地域と一緒に創出。外出推進することで健康増進にも貢献。

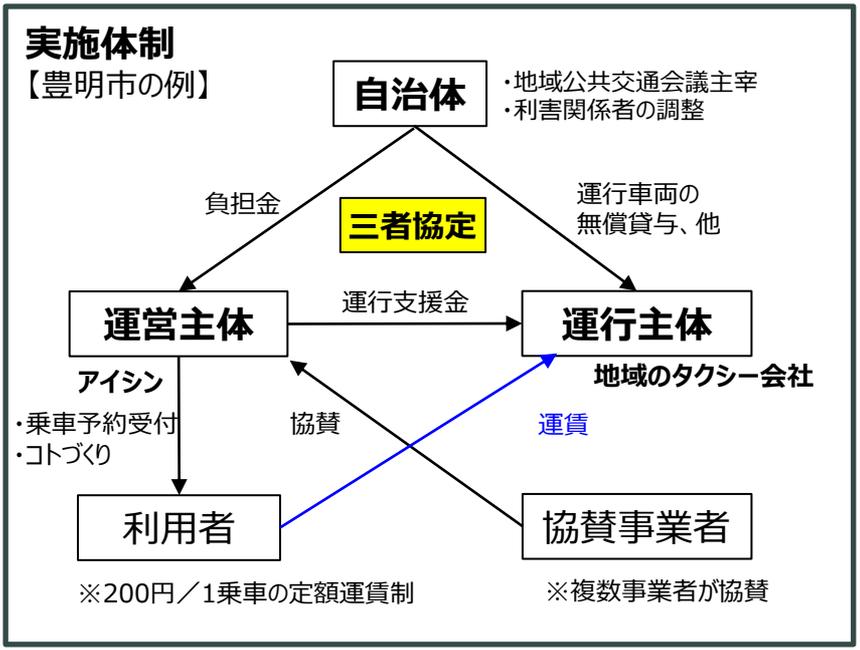
取組状況
や成果

- 2018年に愛知県豊明市ではじめた「チョイソコとよあけ」から、現在は全国83自治体（2025年3月現在）で運行を行う規模へ広がっており、導入地域の課題に併せ仕様を変えて展開。
- 単なる輸送手段としてではなく、地域課題解決に繋がる他の目的（観光二次交通、スクールバス兼用、習い事送迎、自治体を越えた広域連携運行など）と併せ、地域の皆様に日々活用いただいている。

取組の詳細



移動先が異なる目的地であっても、同方向で近い移動希望時間であれば、システムが複数利用者を乗り合わせて目的地へ効率良く輸送するルートを案内。



実施体制は現地事情に併せて柔軟に構築。運営を地域の民間企業が担うことで、行政ではできなかった施策や運営効率化を推進。



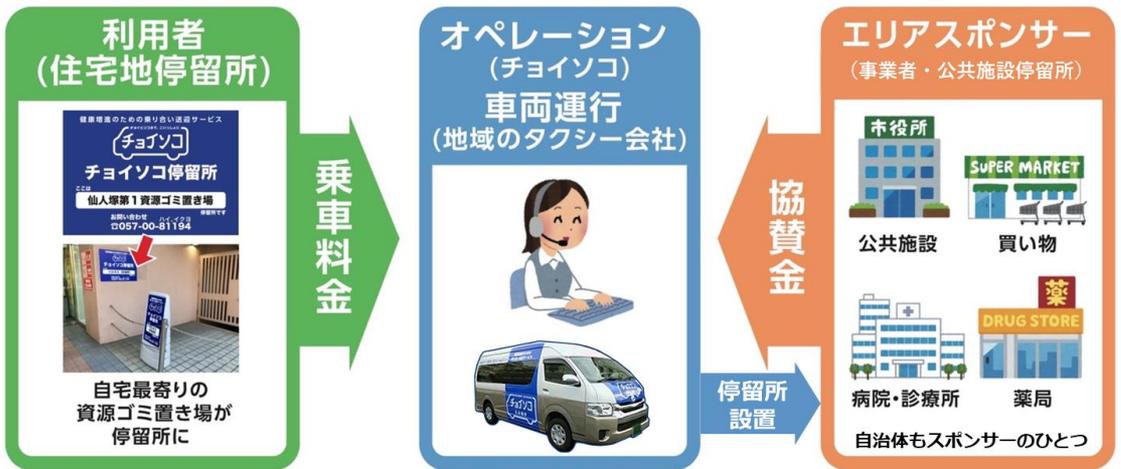
インターネットでの乗車予約だけでなく、高齢者でも利用できるようコールセンターを社内に設置。複数自治体の受電業務を請負うことで効率化を行い、運用コストも低減。



取組の詳細

事業持続性を高めるため、地域公共交通の運営に対し地元事業者様にも事業参画を促し、協賛スポンサーとして“コトづくり”をはじめとする種々の活動に参加をいただき地域活性化を共に推進。
 また、各協賛事業者様の地域貢献について官民連携でPRを行うことで、事業者間の新たな関係づくりや新規顧客獲得にも貢献。（協賛の付加価値を提供）

スポンサー協賛制度の仕組み 【豊明市の例】



スポンサーPRボード 【岐阜市の例】



会報誌掲載・チラシ同封 【豊明市の例】



協賛いただいたエリアスポンサー施設に停留所を設置、利用者はその施設へダイレクトに移動して利用ができる。



停留所看板や運行車両への表示 【岡崎市の例】



取組の詳細

外出を促進するために新たな目的を創出する「コトづくり」を企画／実施。自治体や協賛事業者と共に活動を展開することで、地域での新たな移動機会の創出を図る。外出機会創出による健康増進だけでなく、交流による新たな地域コミュニティの形成や、人が動くことによる地域経済の活性化も併せて推進。

参加者の特性に合わせたコトづくり事例



歴史&防災ウォーキング【各務原市様、損保ジャパン様】

チョイソコ 防災さんぽ & 歴史ウォーキング
 高文化財見学と歴史の解説付き
 【イベント】
 2022年12月14日(水) 9:00~12:00
 集合場所: 中山道鶴岡宿町歴史館
 史跡と災害は深い関係があるのを知っていますか?
 ① 歴史・防災のワークマップで楽しみます!
 ② 歴史館を巡り災害防犯の知識を学びながらお散歩します!
 ③ 防災グッズを体験しながら学びます!
 ④ 防災クイズ大会を行います!(参加費0円)

開催日時	2022年12月14日(水)	開催時間	9:00~12:00
開催場所	中山道鶴岡宿町歴史館	参加費	無料
申込先	各務原市 観光課	申込期間	2022年12月4日(日)~13日(土)



メイクアップ講座【スギ薬局様】

チョイソコ とよあけ お出かけイベント
 “メイクアップ講座”
 チョイソコ提携であるスギ薬局のメイクアップ体験を特別に行います!
 【会場】本所南生活広場「カサツ」活動室2(北館3階)
 【日時】2023年11月6日(月) 14:00~15:00
 【定員】10名
 参加費 無料
 申込先 2023年11月6日(月) 14:00~15:00
 申込先 2023年11月6日(月) 14:00~15:00
 申込先 2023年11月6日(月) 14:00~15:00



インドア/アウトドアや集団/個人向けなど様々な外出イベントを企画。高齢者だけでなく、家族3世代や子育て世代でも楽しめるイベントも。

- 事業安定性の確保

運営に関わる費用は全て自治体様に負担してもらうこと。その上で、その負担を軽減するために民間の知見を取り入れた施策を実施している。



- 他地域公共交通との共存

既存の民間バスやタクシー事業者と競合するのではなく、地域交通全体が活性化する運行設計を自治体や各交通事業者と調整し作り上げている。運行も主に地域のバス／タクシー事業者が担っており、安定収入にも繋がっている。



- 事業採算性向上の仕組み

公共交通を単独事業者や自治体だけで支えるのではなく、地域事業者や住民も支えることで持続可能性を向上させる。（事業者協賛制度やサブスク制度など）移動をハブに地域活性化を図り、関係者がWin-Winになれる仕組みを目指す。



- 「コトづくり」による外出促進／地域活性化

移動の目的を新たに創り提供することで、日常生活に必要な通院や買物以外の外出機会を創出。外出による健康増進で医療費／介護保険費の低減効果、自治体や協賛事業者と“コト”を一緒に創り上げることで、協力体制の強化や地域活性化にも繋がっている。

